

安全データシート

発行日 2025/07/10

1. 化学品及び会社情報

製品名	Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH® Fragment Alpaca Anti-Rabbit IgG (H+L) (min X Bov, Hu, Ms Sr Prot)
製品コード (製造元)	611-064-215
製品コード (販売元)	—

供給者	富士フイルム和光純薬株式会社 大阪市中央区道修町三丁目1番2号 電話:06-6203-3741 FAX番号:06-6203-2029
緊急連絡電話番号	試薬営業本部西日本営業部 06-6203-3741 試薬営業本部東日本営業部 03-3270-8571
推奨用途	試験研究用
使用上の制限	推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

2~14章

製造元SDS(翻訳・次頁以降)による。

15. 適用法令

国内法規

毒物及び劇物取締法	毒物 包装等級2
労働安全衛生法	—

労働安全衛生法 濃度基準値

物質名	8時間濃度基準値	短時間濃度基準値
該当成分なし	—	—

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)

—

化学名	CASRN	含量	該当法令
アジ化ナトリウム	26628-22-8	0.54%	毒劇法 毒物 包装等級2

16. その他の情報

引用文献および参照ホームページ等	供給者および日本法規(毒物及び劇物取締法、労働安全衛生法 法第 57 条の 2、化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法))について本頁に記載します。 製品の詳細については次頁より製造元 SDS を翻訳したものを記載します。
------------------	---

免責事項

和文SDSは、製造元SDSを機械翻訳したものであり、不自然な表現が含まれることがあります。
より正確な情報に関しては製造元の原文SDSでご確認願います。
記載内容は通常の取扱を対象としたものであって他の物質と組み合わせるなど特殊な取扱いをする場合は使用環境に適した安全対策を実施の上ご利用ください。改訂日における最新の情報に基づいて作成されておりますが、すべての情報を網羅しているものではありませんので新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。また、安全な取扱い等に関する 情報提供を目的としておりますので物性値や危険有害性情報などは製品規格書等とは異なりいかなる保証をなすものではありません。全ての製品にはまだ知られていない危険性を有する可能性がありますので取り扱いには十分ご注意ください。

以上

ビオチン-SP 標識 AffiniPure-VHH[™] Fragment Alpaca
抗ウサギ IgG (H+L) (ウシ、ヒト、マウス血清タンパク質との交差反応最小)
およびマウス血清タンパク質との交差反応は最小)



安全性データシート

規則(EC)No. 1907/2006 (REACH)およびその改正規則(EU) 2015/830による

発行日 : 03/06/2025 バージョン : 3.1

SECTION 1: 物質/混合物及び会社/事業体の識別 ④ 1.1.

1.1. 製品名

製品物理状態 : 混合物
製品名 : (Biotin-SP-conjugated) (A+LI_Pure-VHH)[®] (Fragment) (Alpaca) (Anti-Rabbit) (IgG) ((H+L))
(ウシ、ヒト、マウス血清タンパク質との交差色は最小限)
製品コード : 611-064-215

1.2. 物質又は混合物の関連する特定用途及び推奨されない用途

1.2.1. 関連する特定用途

物質/混合物の使用 : 体外診断用途のみ。診断用または治療用ではない。これは
医療機器ではありません。具体的な用途については供給者にお問い合わせください。

1.2.2. 推奨されない使用法

追加情報はありません。

1.3. 安全データシートの供給者の詳細

製造者
ジャクソン・イムノ・リサーチ・ラボラトリーズ社
872 West Baltimore Pike
ウェストグローブ、ペンシルベ
ニア州 19389
T: 800-567-3296, 610-869-4024
F: 610-869-0171
tech@jacksonimmuno.com
www.jacksonimmuno.com

欧州連絡先
ジャクソン・イムノ・リサーチ・ヨーロッパ
LTD
ケンブリッジ・ハウス
英国ケンブリッジ CB7
4EX
T: +44 (0) 1638 782616
F: +44 (0) 1353 664675
info@jacksonimmuno.com
help@jacksonimmuno.com

この SDS の責任者のメールアドレス :

tech@jacksonimmuno.com

1.4. 緊急電話番号

緊急時電話番号 : +1-610-869-4024 (米国)

SECTION 2: 危険有害性の特定 ④ カウンセリ

2.1. 物質又は混合物の分類

規則(EC)No.1272/2008 [CLP]による分類

水 ④ 慢性 3 H412

危険有害性クラスとHステートメントの全文 : 第16章参照

有害な物理化学的、人の健康及び環境影響

追加情報は無い。

2.2. ラベル要素

規則(EC)No.1272/2008 [CLP]に従ったラベル表示

ハザードステートメント (CLP)

危険有害性情報 (CLP)

EUHステートメント

H412 - 水生生物に有害であり、長期的な影響を及ぼす。

P273 - 環境への放出を避けること。

P501 - 内容物/容器を地域の有害廃棄物または特別廃棄物の収集場所に廃棄すること。
を、地域、地方、国民、および/または国際的な規制に従って、廃棄すること。
規制に従ってください。

EUH032 - 酸に触れると非常に有毒なガスが発生する。

ビオチン-SP 標識 AffiniPure-VHH[™] Fragment Alpaca
抗ウサギ IgG (H+L) (ウシ、ヒト、マウス血清タンパク質との交差反応最小)
およびマウス血清タンパク質との交差反応は最小)



安全性データシート

規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 による。

2.3. その他の危険有害性

分類に寄与しないその他の危険有害性 : 暴露により、眼、皮膚、呼吸器の症状が悪化することがある。
分類に寄与しないその他の危険有害性

SECTION 3: 成分組成／成分情報

3.1. 単一物質

該当なし

3.2. 混合物

名称	製品名	%	EC規則(EC_A880)番号による分類
アジ化ナトリウム	(CAS 番号) 26628-22-8 (EC 番号) 247-852-1, (EC 索引番号) , 011-004-00-7	0.54	急性毒性2 (経口), H300 水 ti 急性 1, H400 水○慢性 1, H410
リン酸ナトリウム 二塩基性	(CAS番号) 7558-79-4 (EC番号) 231-448-7	1.5	分類対象外
Bioti-SP-コンジュゲート AffiniPure-VHH [™] Fragment Alpaca Anti-Rabbit IgG (H+L) (最小交差反応 ウシ、ヒト、マウス 血清タンパク質)	(CAS番号) 分類対象外	1.1	分類対象外
塩化ナトリウム	(CAS番号) 7647-14-5 (EC番号) 231-598-3	15.8	分類できない
血清アルブミン	(CAS番号) 9048-46-8 (EC 番号) 232-936-2	16.2	分類不能

H-ステートメントの全文：第 16 項を参照のこと。

セクション 4：応急措置

4.1. 応急処置の説明

応急措置全般 : 意識のない人には、絶対に口から何も与えないこと。気分が悪いと感じたら
医師の診断を受けてください。

吸入した場合の応急措置 ti 皮膚に触れた場合の応急措置 : 適切な呼吸器保護具を使用し、直ちに新鮮な空気のある場所に移動させること。
直ちに毒物センター、医師または救急隊に連絡すること。

皮膚に付着した場合の応急措置 : 汚染された衣類を脱ぐこと。汚染された衣類を脱ぐこと。
分間水をかけること。刺激が生じたり、持続する場合は、医師の手当てを受けること。

眼に入った場合の応急措置 : 少なくとも 15 分間水で洗うこと。コンタクトレンズ
コンタクトレンズがあり、容易に外せる場合は外すこと。すすぎを続けること。炎症が生じた場合、または炎症が続く場合は、医師の診断 ti を受けること。

摂取後の応急措置 ti: 摂取後の応急措置 : 口をすすぎなどとし、持続する場合は、医師の診断を受けなければならない。

4.2. 急性および遅発性の最も重要な症状および影響

症状／影響 : 通常の使用条件下では、重大な危険をもたらすとは考えられない。
通常の使用条件下では危険性はない。

ビオチン-SP 標識 AffiniPure-VHH™ Fragment Alpaca
抗ウサギ IgG (H+L) (ウシ、ヒト、マウス血清タンパク質との交差反応最小)
およびマウス血清タンパク質との交差反応は最小)



安全性データシート

規則(EC) No 1907/2006 (REACH) およびその改正規則(EU) 2015/830 による。

吸入時の症状/影響	:有害または刺激性のおそれ。
皮膚に付着した場合の症状/影響	:皮膚に付着した場合、皮膚炎を起こすことがある。
眼に入った場合の症状/影響	:目に軽度の刺激を与えることがある。
摂取による症状/影響	:飲み込むと有害のおそれ。飲み込むと有害のおそれ。
慢性症状	:通常の使用条件下では予想されない。

4.3. 緊急の医療措置や特別な治療が必要な場合は、その旨を明記すること。

ばく露もしくは露が疑われる場合、医師の診断、手当てを受けること。医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルを持っていくこと

セクション 5：火災時の措置

5.1. 消火剤

適切な消火媒体	:水噴霧、霧、二酸化炭素 (CO ₂)、耐アルコール泡、粉末消火剤。 周囲の火災に適した消火剤を使用する。
不適当な研磨媒体	:激しい水流を使用しないでください。激しい水流の使用は火災を拡大する恐れがあります。

5.2. 物質または混合物から生じる特別な危険性

火災の危険性	:指定なし
反応性	:水中のアジ化ナトリウムは弱い塩基である。銅、鉛、銀、水銀と反応する、 および二硫化炭素と反応し、衝撃に強い化合物を形成する。酸と反応する、 有毒で火薬・爆薬類のアジ化水素を形成する。酸に触れると有毒ガスが発生する。 ガスを発生する。
の危険有害な分解生成物。 の場合	:塩化水素。酸化性物質類・酸化性物質。窒素酸化物。

5.3. 消防士へのアドバイス

火災時の事前対策	:化学火災を火災させるときは十分に注意すること。
火災時の注意事項 火災時の注意 事項	:露出した容器を冷却するために水噴霧又は霧を使用すること。 :呼吸用保護具を含む適切な保護具なしで火災区域に入らないこと。
火災時の保護 ti: 火災時の保護	:を含む適切な保護具を着用しないこと。

セクション 6: 漏出時の措置

6.1. 個人的注意事項、保護具及び緊急時の対応

一般的対策	:長時間の眼、皮膚、衣服への接触を避けること。
-------	-------------------------

6.1.1. 非緊急要員の場合

保護装備	:適切な保護具 (PPE) を使用する。
緊急時の対応	:不必要な人員を退避させる。

6.1.2. 緊急対応者の場合

防護装備	:清掃作業員に適切な保護具を装備させる。
緊急時の対応	:現場に到着したら、第一発見者は危険物の存在を認識し、自分と公衆を保護し、その区域を安全な場所にする。 危険物の存在を認識し、自分自身と公衆を保護し、その区域を確保し、訓練された要員の支援を要請する。 訓練された要員の支援を要請する。区域を移動する。 :下水道や公共水域への流入を防ぐ。環境への放出を避けること。

6.2. 環境に関する予防措置

6.3. 封じ込め及び浄化の方法・機材

封じ込めの場合	:流出物を適切なバリアで封じ込め、下水道や河川への流入を防止する。 下水や河川への流入を防止する。
浄化方法	:漏出物を直ちに清掃し、廃棄物は安全に処分すること。所轄の 漏出物が発生した場合は、所轄官庁に連絡すること。

6.4. 他への言及

ばく露防止および保護措置については第 8 章を、廃棄上の注意については第 13 章を参照のこと。

ビオチン-SP 標識 AffiniPure-VHH[™] Fragment Alpaca
抗ウサギIgG (H+L) (ウシ、ヒト、マウス血清タンパクとの交差反応は最小限
およびマウス血清タンパク質との交差反応は最小)



安全性データシート

規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 による。

セクション 7：取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取扱いのための事前注意

事項

安全な取扱いのための事前注意事項

:飲食や喫煙をする前、および作業から離れる際には、手や露出した部位を中性石鹼と水で洗ってください、

衛生対策

飲酒、喫煙の前、および作業から離れるときは、中性石鹼水で手を洗うこと。眼に入った場合長時間の接触を避けること。適切な産業衛生と安全手順に従って取扱いをしてください。皮膚および衣類との長時間の接触を避けること。

7.2. 安全保管のための条件 (不適当なものを含む) :: 7.2.

技術的対策

:該当する規制に従うこと。

保管条件

:使用しない時は容器を閉じておく。2-8°C (35°F - 46.4°F)で保管すること。保管/貯蔵

極端に高温になる場所や、腐食しやすい場所に置かないでください。

不適合物質

:強酸、強塩基類・酸化性物質。ハロゲン化炭化水素。炭化水素。

7.3. 特定の最終用途

体外診断用途のみ。診断用または治療用ではない。これは医療機器ではない。具体的な用途については供給者にお問い合わせください。にお問い合わせください。

セクション 8：暴露防止／個人保護

8.1. 管理パラメータ

塩化ナトリウム (7647-14-5)		
ラトビア	OEL TWA (mg/m³)	5 mg/m³
リトアニア	IPRV (mg/m³)	5 mg/m³
アジ化ナトリウム (26628-22-8)		
EU	IOELV TWA (mg/m³)	0.1 mg/m³
EU	IOELV STEL (mg/m³)	0.3 mg/m³
EU	備考	皮膚からの有意な取り込みの可能性
オーストリ	MAK (mg/m³)	0,1 mg/m³
ア	MAK 短時間値 (mg/m³)	0,3 mg/m³
オーストリ	OEL化学物質カテゴリー (AT)	皮膚に対する注意事項
ア	OEL 化学物質分類 (BE)	皮膚、皮膚注意報
オーストリ	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
ベルギー	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
ブルガリア	GVI (granicna vrijednost izloženosti)	
ブルガリア	(mg/m³)	0,1 mg/m³
クroatia	KGVI (kratkotrajna granicna)	
クroatia	クロアチア KGVI (kratkotrajna granicna)	0,3 mg/m³
クroatia	vrijednost izloženosti (mg/m³)	
クroatia	OEL 化学物質分類 (HR)	皮膚に付着した場合
キプロス	OEL TWA (mg/m³)	0.1 mg/m³
キプロス	OEL STEL (mg/m³)	0.3 mg/m³
キプロス	OEL化学物質カテゴリー (CY)	皮膚吸収性皮膚毒性 (Mc_A880)
フランス	VLE (mg/m³)	0,3 mg/m³ (制限値)
フランス	VME (mg/m³)	0,1 mg/m³ (制限○限界)

ビオチン-SP 標識 AffiniPure-VHH[™] Fragment Alpaca
抗ウサギ IgG (H+L) (ウシ、ヒト、マウス血清タンパク質との交差反応は最小)
およびマウス血清タンパク質との交差反応は最小)



安全性データシート

規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 による。

フランス	OEL 化学物質分類 (FR)	皮膚吸収のリスク
ドイツ	TRGS 900 職業ばく露限界 0.2 mg/m ³ . 値 (mg/m ³)	
ジブラルタル	8時間 mg/m ³	0,1 mg/m ³
ジブラルタル	短期 mg/m ³	0,3 mg/m ³
ジブラルタル	OEL 化学物質分類 (GI)	皮膚に付着した場合
ギリシャ	OEL TWA (mg/m ³)	0,3 mg/m ³
ギリシャ	OEL TWA (ppm)	0,1 ppm
ギリシャ	OEL STEL (mg/m ³)	0,3 mg/m ³
ギリシャ	OEL STEL (ppm)	0,1 ppm
米国 ACGIH	ACGIH シーリング (mg/m ³)	0,29 mg/m ³
米国 ACGIH	ACGIH シーリング (ppm)	0,11 ppm
イタリア	OEL TWA (mg/m ³)	0,1 mg/m ³
イタリア	OEL STEL (mg/m ³)	0,3 mg/m ³
イタリア	化学物質許容濃度 (IT)	皮膚-皮膚吸収の可能性 (Mc_A880
ラトビア	OEL TWA (mg/m ³)	0,1 mg/m ³
ラトビア	OEL化学物質カテゴリー (LV)	皮膚-皮膚暴露の可能性
スペイン	VLA-ED (mg/m ³)	0,1 mg/m ³ (指示限界値)
スペイン	VLA-EC (mg/m ³)	0.3 mg/m ³
スペイン	化学物質排出基準 (ES)	皮膚-皮膚吸収の可能性○ 0.4 mg/m ³ (吸入性粉じん)
スイス	KZGW (mg/m ³)	0,4 mg/m ³ (吸入性粉塵)
スイス	MAK (mg/m ³)	0,2 mg/m ³ (吸入可能な粉塵)
オランダ	グレンスワーデ TGG 8H (mg/m ³)	0,1 mg/m ³ (吸入性粉じん)
オランダ	グレンスワーデ TGG 15MIN (mg/m ³)	0,3 mg/m ³
イギリス	WEL TWA (mg/m ³)	0,1 mg/m ³
イギリス	WEL STEL (mg/m ³)	0,3 mg/m ³
	WEL 化学物質分類	皮膚吸収の可能性○ (mg/m ³)
チェコ共和国	暴露限界値 (PEL) (mg/m ³)	0.1 mg/m ³
チェコ共和国	化学物質排出基準 (OEL) (CZ)	皮膚吸収の可能性○ 0.1 mg/m ³
デンマーク	化学物質濃度 (mg/m ³)	0,1 mg/m ³
エストニア	OEL TWA (mg/m ³)	0,1 mg/m ³
エストニア	OEL STEL (mg/m ³)	0,3 mg/m ³
エストニア	OEL 化学物質分類 (ET)	感作性, 皮膚注意○オン
フィンラン	HTP-arvo (8h) (mg/m ³)	0.1 mg/m ³
フィンラン	HTP-arvo (15 分)	0,3 mg/m ³ フィ
フィンラン	OEL化学物質カテゴリー (フィン	皮膚吸収の可能性○ 0.1 mg/m ³
ハンガリー	ランド)	0,1 mg/m ³
ハンガリー	AK-érték CK	0.3 mg/m ³

ビオチン-SP 標識 AffiniPure-VHH[™] Fragment Alpaca
抗ウサギ IgG (H+L) (ウシ、ヒト、マウス血清タンパク質との交差反応最小)
およびマウス血清タンパク質との交差反応は最小)



安全性データシート

規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 による。

アイルラン	OEL (8時間基準) (mg/m³)	0,1 mg/m³
アイルラン	OEL (15 min ref) (mg/m³)	0,3 mg/m³ アイ
アイルラン	OEL化学物質カテゴリー (IE)	皮膚吸収の可能性 ti ポーランド
リトアニア	IPRV (mg/m³)	0,1 mg/m³
リトアニア	TPRV (mg/m³)	0,3 mg/m³
リトアニア	OEL 化学物質分類 (LT)	皮膚に対する注意
ルクセンブルク	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
ルクセンブルク	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
ルクセンブルク	OEL 化学物質分類 (LU)	皮膚からの有意な取り込みの可能性
マルタ	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
マルタ	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
マルタ	化学物質許容濃度 (MT)	皮膚からの有意な取り込みの可能性
ノルウェー	グレンセーバーディエ (AN)	0,1 mg/m³ ノルウェー
ノルウェー	(mg/m³) 0,3 mg/m³ (規則による値) NDS (mg/m³)	
ポーランド	NDS (mg/m³)	0,1 mg/m³
ポーランド	NDSch (mg/m³)	0,3 mg/m³
ルーマニア	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
ルーマニア	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
ルーマニア	OEL化学物質カテゴリー (RO)	皮膚に付着した場
ルーマニア	NPHV (プリメンターナ) (mg/m³)	0,1 mg/m³ (アジ化ナトリウム)
スロバキア	NPHV (Hranicná) (mg/m³)	0,3 mg/m³ (アジ化ナトリウム)
スロバキア	化学物質排出基準 (SK)	皮膚吸収の可能性 0,1 mg/m³ (アジ化ナトリウム)
スロベニア	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
スロベニア	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
スロベニア	OEL 化学物質分類 (SL)	皮膚吸収の可能性 0,1 mg/m³.
スウェーデン	NVG (mg/m³)	0,1 mg/m³
スウェーデン	KTV (mg/m³)	0,3 mg/m³ スウ
ポルトガル	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³ (指示限界値)
ポルトガル	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³ (指示限界値)
ポルトガル	OEL - 天井 (mg/m³)	0,29 mg/m³
ポルトガル	OEL - 天井 (ppm)	0,11 ppm (蒸気)
ポルトガル	OEL 化学物質分類 (PT)	A4- ヒトに対して分類できない 発がん性物質、皮膚 - 皮膚への潜在性 ばく露限界値

8.2. ばく露防止措置

適切な設備対策

:暴露の可能性のある場所には、適切な洗眼／身体洗浄装置を設置すること。

暴露の可能性のある場所では、適切な洗眼・洗体設備を用意すること。すべての国土/地方自治体の規制が順守されていることを確認する。

ビオチン-SP 標識 AffiniPure-VHH™ Fragment Alpaca
抗ウサギ IgG (H+L) (ウシ、ヒト、マウス血清タンパク質との交差反応は最小)
およびマウス血清タンパク質との交差反応は最小)



安全性データシート

規則(EC) No 1907/2006 (REACH) およびその改正規則(EU) 2015/830 による。

個人用保護具

:手袋防護服。保護メガネ。



防護服の素材

:耐薬品性のある素材と生地。

手の保護具

:手袋を着用すること。

目と顔の保護 ti 皮膚と身体のプロ
護

:化学用安全ゴーグル。

:適切な保護衣を着用すること。

皮膚と身体のプロ
護具

:ばく露限界値を超えたり、刺激性がある場合は、認可された呼吸器保護具を着用すること。

呼吸器の保護

保護具を着用すること。換気が十分でない場合、酸素が不足している場合、または暴露レベルが不明な場合は、承認された呼吸保護具を着用すること。

または暴露レベルが不明な場合は、承認された呼吸用保護具を着用してください。

その他の情報

:保護具を着用すること。使用後は飲食または禁煙すること。

セクション9：物理的および化学的性質

9.1. 物理的および化学的性質に関する情報

物理的状態	: ソリッド
色	: 淡褐色固体
臭い	: 水として無臭
臭いの閾値	: データなし
pH	: 7.6, 指示された量のH ₂ Oで再加水した場合
蒸発速度	: データなし
メル○ングポイント	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自動着火温度	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性（固体、引火性ガス）	: データなし
蒸気圧	: データなし
20 °Cにおける相対蒸気密度	: データなし
相対密度	: データなし
溶解度	: 水
パーセンテージ: n-オクタノール/水	: データなし
粘度	: データなし
火薬・爆薬類	: データなし
酸化性物質	: データなし
火薬・爆薬限界値	: データなし

9.2.その他の情報

その他の情報はありません。

セクション 10: 安定性と反応性

10.1. 反応性

水中のアジ化ナトリウムは弱い塩基である。銅、鉛、銀、水銀、二硫化炭素と反応し、衝撃に強い化合物を形成する。化合物を形成する。酸と反応し、有毒で爆発性のアジ化水素を生成する。酸に接触すると酸性ガスを発生する。

Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHHTM Fragment アルパカ

抗ウサギIgG (H+L) (ウシ、ヒト、マウス血清タンパク質との交差反応は最小
およびマウス血清タンパク質との交差反応は最小)



安全性データシート

規則(EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則(EU) 2015/830 による。

10.2. 化学的安定性

推奨される取扱い及び保管上の注意の下では安定である (第7章参照)。

10.3. 危険有害反応の可能性

危険な重合は起こらない。

10.4. 避けるべき条件

極めて高温の場所、および腐食性物質。火花、熱、裸火、その他の発火源。

10.5. 混触危険物質

強酸・強塩基類・強酸化性物質。重金属類 ハロゲン化炭化水素。

10.6 危険有害な分解生成物

酸化性物質類・酸化性物質。塩化水素ガス。窒素酸化物。

セクション 11: 毒性情報

11.1. 毒性学的影響に関する情報

急性毒性

:分類対象外

塩化ナトリウム (7647-14-5)	
ラット経口 LD50	3550 mg/kg (種: Wistar)
経皮 LD50 ウサギ	>10000 mg/kg (種: ニュージーランドホワイト)
LC50 吸入○ラット (mg/l)	>42 g/m ³ (暴露時間: 1 h)
アジ化ナトリウム (26628-22-8)	
ラット経口 LD50	27 mg/kg
経口 LD50	45 mg/kg
経皮 LD50 ウサギ	20 mg/kg
二塩基性リン酸ナトリウム (7558-79-4)	
ラット経口 LD50	17 g/kg
ラット経皮 LD50	>500 mg/kg (50% 溶液)

皮膚腐食性/刺激性

:分類対象外

pH: 指示された量の H₂O で再水和すると 7,6

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性

:分類対象外

pH: 指示された量の H₂O で再水和した場合 7,6

呼吸器感作性または皮膚感作性 ti 生殖
細胞変異原性

:分類できない。

:分類できない

生殖細胞変異原性

:分類できない

発がん性

:分類できない

生殖毒性

:分類できない

特定標的臓器毒性-単回ばく

:分類できない

露

:分類されていない

吸引の危険性

:分類対象外

吸入した場合の症状/傷害

:有害または刺激性のおそれ。

皮膚に付着した場合の症状/傷害

:長時間の暴露は皮膚に炎症を起こす可能性がある。

症状/傷害 眼に入った場合

:目に軽度の刺激を与えることがある。

飲み込んだ場合の症状/傷害

:飲み込むと有害のおそれ。飲み込むと有害のおそれ。

慢性症状

:通常の使用条件下では予想されない。

ビオチン-SP 標識 AffiniPure-VHHTM Fragment Alpaca
抗ウサギ IgG (H+L) (ウシ、ヒト、マウス血清タンパク質との交差反応最小)
およびマウス血清タンパク質との交差反応は最小)



安全性データシート

規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 による。

セクション12：生態学的情報

12.1. 毒性

生態 - 一般

:水生生物に有害であり、長期的影響を及ぼす。

塩化ナトリウム (7647-14-5)	
LC50 魚 1	5560 (5560 - 6080) mg/l (暴露時間: 96 時間 - 種: Lepomis macrochirus 種: Lepomis macrochirus [フロースルー])
EC50 ミジンコ 1	1000 mg/l (暴露時間: 48 時間 - 生物種: ミジンコ)
LC50 ミジンコ 2	12946 mg/l (暴露時間: 96 時間 - 種: Lepomis macrochirus [static])
EC50 ミジンコ 2	340,7 (340,7 - 469,2) mg/l (暴露時間: 48 時間 - 生物種: ミジンコ [static])
NOEC慢性魚類	252 mg/l (種: Pimephales promelas)
アジ化ナトリウム (26628-22-8)	
LC50 ミジンコ 1	0,8 mg/l (暴露時間: 96 時間 - 生物種: Oncorhynchus mykiss)
LC50 魚 2	0,7 mg/l (暴露時間: 96 時間 - 種: Lepomis macrochirus)
ErC50 (藻類)	0,348 mg/l

12.2. 残留性および分解性

~ Biotin-SP-conjugated Affi Alpaca Anti-Rabbit IgG (H+L) (ウシ、ヒト、マウス血清タンパクに対する交差反応が最小)。
マウス血清タンパク質との交差反応は最小限)

残留性および分解性	確立されていない。
-----------	-----------

12.3. 生体蓄積性 生物蓄積性

~ Biotin-SP-conjugated Affi Alpaca Anti-Rabbit IgG (H+L) (Bovine, Human, and Mouse Serum Proteins との交差反応が最小)。
マウス血清タンパク質)

生物濃縮性	確立されていない。
-------	-----------

塩化ナトリウム (7647-14-5)	
BCF fish 1	(生物蓄積性なし) 12.4.

12.4. 土壌中での移動性

追加情報なし。

12.5. PBT および vPvB 評価結果

追加情報はありません。

12.6. その他の副作用

その他の情報

:環境への放出を避けること。

第13章：廃棄に関する考察

13.1. 廃棄物の処理方法

製品/梱包の廃棄方法

:内容物/容器は、地方、地域、国民、および国際的な規制に従って廃棄してください。

推奨事項

国際規制に従って廃棄すること。

エコロジー - 廃棄物

:環境への放出を避けること。環境への放出を避けること。

環境に有害である。下水道や水路から遠ざけてください。

第14章：輸送情報

本書に記載された出荷に関する記述は、SDS が作成された時点での特定の仮定に基づいて作成されたものです、
また、SDS が発行された時点で知られていたかもしれないし、知られていなかったかもしれない多くの塩基類に基づき変動する可能性があります。

ビオチン-SP 標識 AffiniPure-VHH[™] Fragment Alpaca
抗ウサギ IgG (H+L) (ウシ、ヒト、マウス血清タンパク質との交差反応は最小)
およびマウス血清タンパク質との交差反応は最小)



安全性データシート

規則(EC) No 1907/2006 (REACH) およびその改正規則(EU) 2015/830 による。

ADR/RID(陸上)/IMDG(海上)/IATA(航空)/ADN(国際運送協会)に基づく。

ADR	IMDG(海)	IATA(航)	ADN(国)	RID(陸)
14.1.国連番号				
輸送規制しない				
14.2.国連品名				
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
14.3.危険有害性クラス				
該当なし	該当しない	該当なし	該当なし	該当なし
14.4.容器等級				
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
14.5.環境への危険				
環境に対して危険である。 環境にとって危険である。	環境にとって危険 環境に対して危険：なし 海洋汚染物質：なし	環境に対して危険 環境危険物質なし	環境に対して危険 環境危険物質いいえ	環境に危険 環境に対して危険である：なし

14.6.使用者に対する特別な注意事項

追加情報なし。

14.7.MARPOL 附属書 II および IBC コードに従ったバルク輸送

該当なし

セクション 15：規制情報

15.1.物質又は混合物に関する安全、衛生及び環境に関する規制/法律

15.1.1. EU 規制

REACH規則附属書XVII規制の単一物質を含まない。

REACH候補リストに該当する単一物質を含まない。

REACH規則Annex X IV 物質を含まない。

二塩基性リン酸ナトリウム (7558-79-4)
EECインベントリーEINECS (欧州既存単一化学物質インベントリー) に記載
塩化ナトリウム (7647-14-5)
EINECS(欧州単一物質インベントリー)に登録されている。
アジ化ナトリウム (26628-22-8)
EINECSインベントリー (欧州単一商業化学物質インベントリー) に掲載。
血清アルブミン (9048-46-8)
EECインベントリーEINECS(European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances)に記載されている。

15.1.2.国内規制

追加情報なし。

15.2.化学的安全性評価

化学的安全性評価は実施されていない

セクション 16：その他の情報

作成日または最新の改訂日

:03/06/2025

バイオチン-SP 標識 AffiniPure-VHH[™] Fragment Alpaca
抗ウサギ IgG (H+L) (ウシ、ヒト、マウス血清タンパク質との交差反応は最小)
およびマウス血清タンパク質との交差反応は最小)



安全データシート

規則(EC) No 1907/2006 (REACH)およびその改正規則(EU) 2015/830による

データソース	:本安全データシートの作成に使用された情報およびデータは、データベースの購読者からのもので本安全データシートの作成に使用した情報およびデータは、データベースの購読者、政府規制機関、製品/成分 ウェブサイト、製品／成分の製造者または供給者の仕様情報、および／または物質の仕様情報を含む情報源から得ることができる、
その他の情報	:GHSまたはその後採用されたGHSに準拠した単一物質データ及び分類規則 (EC) No.1907/2006 (REACH) およびその改正による。 を含む情報源。 規則(EU) 2015/830 による。

H- および EUH ステートメントの全文：

急性毒性2(経口)	急性毒性（経口）、区分2
水 ti 急性 1	水中環境に有害 - 急性有害性、区分1
水 ti 慢性 1	水生環境有害性-慢性有害性、区分 1
Aqua ti慢性 3	水生環境有害性-慢性有害性、区分3 飲み込むと致死的。
H300	飲み込むと生命に危険。
H400	水生生物に猛毒。
H410	水生生物に非常に有毒で、長期的な影響を及ぼす。
H412	水生生物に有害であり、長 期的な影響を及ぼす。
EUH032	酸に接触すると非常に有毒なガスを発生する。

変更点の表示 追加情報はありません。

略語と頭字語

ACGIH - 米国産業衛生専門家会議
ADN(国際航空運送協会) - 危険物の内陸輸送に関する欧州協定。
危険物の内陸水路による国際輸送に関する欧州協定。
ADR - 危険物の国際陸上運送に関する欧州協定。
危険物の陸路輸送に関する欧州協定
ATE- 急性毒性エスメート
BCF - 生物濃縮係数
BEI - 生物学的曝露指標（BEI）
BOD - 生物化学的酸素要求量
CAS 番号 - 化学物質抄録サービス番号
CLP - 分類・表示・梱包規則（EC） No. 1272/2008
COD - 化学的酸素要求量
EC - 欧州共同体
EC50 - 中央値EC80濃度
EEC - 欧州経済共同体
EINECS - 欧州市販化学物質インベントリー
単一物質
EMS番号(火災) - IMDG緊急事態スケジュール 火災
EMS番号(流出) - IMDG(海上) 緊急時スケジュール 流出
EU - 欧州連合
ErC50 - 還元成長率 EC50
GHS - 化学品の分類および表示に関する世界調和システム
化学物質
IARC - 国際がん研究機関
IATA (国際航空運送協会)
IBCコード - 国際バルク化学コード
IMDG(国際海上危険物総局)
IPRV - イルガライキオ・ボヴェイキオ・リビニス・ダイディス
IOELV - 指数的職業暴露限界値（Indica ti Occupa ti Exposure Limit Value
LC50 - 致死濃度中央値

NDS - NDS - Najwyższe Dopuszczalne Stezenie (NDS - Najwyższe Dopuszczalne Stezenie)
NDSch - Najwyższe Dopuszczalne Stezenie Chwilowe (NDSch - Najwyższe Dopuszczalne Stezenie Chwilowe)
NDSP - Najwyższe Dopuszczalne Stezenie Pulapowe (NDSP)。
NOAEL - 無被害影響レベル
NOEC - 無影響濃度
NPEC - 国家毒性プログラム
NED - 職業性曝露限界値
PBT - 難分解性、生体蓄積性、有毒性
PEL - 許容ばく露限界値
pH - 水素ポテンシャル
REACH - 化学物質の登録、評価、認可および制限に関する規則
化学物質
RID(陸上・列車)-危険物の国際輸送に関する規則
鉄道による危険物の国際輸送に関する規制
SADT - 自己加速分解温度（Self Accelera ti Decomposi ti Temperature
SDS - 安全データシート
STEL - 短期ばく露限界値
STOT - 特定標的臓器毒性
TA-Lu_FB05 - 化学物質の安全性に関する技術指針
TEL TRK - テクニカルガイダンスコンセントラ
ThOD - 理論酸素要求量
TLM - 許容限界の中央値
TLV - 閾値限界値
TPRD - トランパライキオ・ボヴェイキオ・リビニス・ダイディス
TRGS 510 - 化学物質排出規制510 - 化学物質排出規制の強化。
を高める。
TRGS 552 - 食品衛生技術規則 -N-ニトロソアミン
TRGS 900 - 労働安全衛生900 - 労働安全衛生規則
従業員配置基準
TRGS 903 - ライフサイクルに関わる技術規則 903 - 生物学的

Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHHTM Fragment Alpaca

抗ウサギ IgG (H+L) (ウシ、ヒト、マウス血清タンパク質との交差反応は最小)
およびマウス血清タンパク質との交差反応は最小)



安全性データシート

規則(EC) No. 1907/2006 (REACH)およびその改正規則(EU) 2015/830による

LD50 - 致死量の中央値
LOAEL - 最小有害影響レベル (Lowest Observed Adverse Effect Level)
LOEC - 最小観察有害影響濃度
Log K_{oc} - 土壌有機炭素-水パーティショニング係数
Log K_{ow} - オクタノール/水パーティション係数
Log P_{ow} - 溶解した物質の平衡濃度(C_{A880})のレート。
この場合はオクタノールと水である。
この場合はオクタノールと水。
MAK - 最大作業場濃度／最大許容濃度
濃度
MARPOL - 汚染防止のための国際条約 (Mc_{A880})。

EUGHS SDS

規制対象
TSCA - 有害物質規制法
TWA - 時間加重平均
VOC - 揮発性有機化合物
VLA-EC - 長時間暴露環境基準値
VLA-ED - 日間暴露環境基準値
VLE - 暴露限界値
VME - 低暴露限界値
vPvB - 非常に難分解性かつ非常に生物濃縮性
WEL - 職場ばく露限界値
WGK - Wassergefährungsklasse (ワッサーゲフェルドゥングスクラッセ)

この情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、健康、安全、および環境保全の目的で製品を説明するものです。
環境要件のみを記載したものです。従って、本書は製品の特定の特性を保証するものではありません。

Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH® Fragment Alpaca Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Bovine, Human, and Mouse Serum Proteins)

Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830



Date of issue: 03/06/2025

Version: 3.1

SECTION 1: Identification of the substance/mixture and of the company/undertaking

1.1. Product identifier

Product Form : Mixture
Product Name : Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH® Fragment Alpaca Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Bovine, Human, and Mouse Serum Proteins)
Product Code : 611-064-215

1.2. Relevant identified uses of the substance or mixture and uses advised against

1.2.1. Relevant identified uses

Use of the substance/mixture : For in vitro research use only. Not for diagnostic or therapeutic use. This is not a medical device. Contact supplier for specific applications.

1.2.2. Uses advised against

No additional information available

1.3. Details of the supplier of the safety data sheet

Manufacturer

Jackson ImmunoResearch Laboratories, Inc.
872 West Baltimore Pike
West Grove, PA 19390
T: 800-367-5296, 610-869-4024
F: 610-869-0171
tech@jacksonimmuno.com
www.jacksonimmuno.com

European Contact

Jackson ImmunoResearch Europe LTD
Cambridge House
St Thomas' Place
Ely, Cambridgeshire CB7 4EX, UK
T: +44 (0) 1638 782616
F: +44 (0) 1353 664675
info@jacksonimmuno.com
help@jacksonimmuno.com

Email address for the person responsible for this SDS:
tech@jacksonimmuno.com

1.4. Emergency telephone number

Emergency number : +1-610-869-4024 (USA)

SECTION 2: Hazards identification

2.1. Classification of the substance or mixture

Classification According to Regulation (EC) No. 1272/2008 [CLP]

Aquatic Chronic3 H412

Full text of hazard classes and H-statements: see section 16

Adverse physicochemical, human health and environmental effects

No additional information available

2.2. Label elements

Labelling According to Regulation (EC) No. 1272/2008 [CLP]

Hazard statements (CLP) H412 - Harmful to aquatic life with long lasting effects.
Precautionary statements (CLP) P273 - Avoid release to the environment.
P501 - Dispose of contents/container to hazardous or special waste collection point, in accordance with local, regional, national and/or international regulation.
EUH-statements EUH032 - Contact with acids liberates very toxic gas.

Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH® Fragment Alpaca Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Bovine, Human, and Mouse Serum Proteins)



Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

2.3. Other hazards

Other hazards not contributing to the classification : Exposure may aggravate pre-existing eye, skin, or respiratory conditions.

SECTION 3: Composition/information on ingredients

3.1. Substances

Not applicable

3.2. Mixture

Name	Product Identifier	%	Classification According to Regulation (EC) No.
Sodium Azide	(CAS-No.) 26628-22-8 (EC-No.) 247-852-1, (EC Index-No.), 011-004-00-7	0.54	Acute Tox. 2 (Oral), H300 Aquatic Acute 1, H400 Aquatic Chronic 1, H410
Sodium phosphate dibasic	(CAS-No.) 7558-79-4, (EC-No.) 231-448-7	1.5	Not Classified
Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH® Fragment Alpaca Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Bovine, Human, and Mouse Serum Proteins)	(CAS-No.) Not assigned	1.1	Not Classified
Sodium Chloride	(CAS-No.) 7647-14-5 (EC-No.) 231-598-3	15.8	Not Classified
Albumins, blood serum	(CAS-No.) 9048-46-8 (EC-No.) 232-936-2	16.2	Not Classified

Full text of H-statements: see section 16

SECTION 4: First aid measures

4.1. Description of first aid measures

- First-aid measures general : Never give anything by mouth to an unconscious person. If you feel unwell, seek medical advice (show the label where possible).
- First-aid measures after inhalation : Using proper respiratory protection, move the exposed person to fresh air at once. Immediately call a poison center, physician, or emergency medical service.
- First-aid measures after skin contact : Remove contaminated clothing. Drench affected area with water for at least 5 minutes. Obtain medical attention if irritation develops or persists.
- First-aid measures after eye contact : Rinse cautiously with water for at least 15 minutes. Remove contact lenses, if present and easy to do. Continue rinsing. Obtain medical attention if irritation develops or persists.
- First-aid measures after ingestion : Rinse mouth. Do NOT induce vomiting. Obtain medical attention.

4.2. Most important symptoms and effects, both acute and delayed

- Symptoms/effects : Not expected to present a significant hazard under anticipated conditions of normal use.

Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH® Fragment Alpaca Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Bovine, Human, and Mouse Serum Proteins)

Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830



Symptoms/effects after inhalation	: May be harmful or cause irritation.
Symptoms/effects after skin contact	: Prolonged exposure may cause skin irritation.
Symptoms/effects after eye contact	: May cause slight irritation to eyes.
Symptoms/effects after ingestion	: Ingestion may cause adverse effects. May be harmful if swallowed.
Chronic symptoms	: None expected under normal conditions of use.

4.3. Indication of any immediate medical attention and special treatment needed

If exposed or concerned, get medical advice and attention. If medical advice is needed, have product container or label at hand.

SECTION 5: Firefighting measures

5.1. Extinguishing media

Suitable extinguishing media	: Water spray, fog, carbon dioxide (CO ₂), alcohol-resistant foam, or dry chemical. Use extinguishing media appropriate for surrounding fire.
Unsuitable extinguishing media	: Do not use a heavy water stream. Use of heavy stream of water may spread fire.

5.2. Special hazards arising from the substance or mixture

Fire hazard	: Not Assigned
Reactivity	: Sodium azide in water is a weak base. Reacts with copper, lead, silver, mercury, and carbon disulfide to form shock-sensitive compounds. Reacts with acids, forming toxic and explosive hydrogen azide. Contact with acids liberates toxic gas.
Hazardous decomposition products in case of fire	: Hydrogen chloride. Sodium oxides. Nitrogen oxides.

5.3. Advice for firefighters

Precautionary measures fire	: Exercise caution when fighting any chemical fire.
Firefighting instructions	: Use water spray or fog for cooling exposed containers.
Protection during firefighting	: Do not enter fire area without proper protective equipment, including respiratory protection.

SECTION 6: Accidental release measures

6.1. Personal precautions, protective equipment and emergency procedures

General measures	: Avoid prolonged contact with eyes, skin and clothing.
------------------	---

6.1.1. For non-emergency personnel

Protective equipment	: Use appropriate personal protective equipment (PPE).
Emergency procedures	: Evacuate unnecessary personnel.

6.1.2. For emergency responders

Protective equipment	: Equip cleanup crew with proper protection.
Emergency procedures	: Upon arrival at the scene, a first responder is expected to recognize the presence of dangerous goods, protect oneself and the public, secure the area, and call for the assistance of trained personnel as soon as conditions permit. Ventilate area.

6.2. Environmental precautions

	: Prevent entry to sewers and public waters. Avoid release to the environment.
--	--

6.3. Methods and material for containment and cleaning up

For containment	: Contain solid spills with appropriate barriers and prevent migration and entry into sewers or streams.
Methods for cleaning up	: Clean up spills immediately and dispose of waste safely. Contact competent authorities after a spill.

6.4. Reference to other sections

See Section 8 for exposure controls and personal protection and Section 13 for disposal considerations.

Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH® Fragment Alpaca Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Bovine, Human, and Mouse Serum Proteins)

Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830



SECTION 7: Handling and storage

7.1. Precautions for safe handling

- Precautions for safe handling : Wash hands and other exposed areas with mild soap and water before eating, drinking or smoking and when leaving work. Avoid prolonged contact with eyes, skin and clothing.
- Hygiene measures : Handle in accordance with good industrial hygiene and safety procedures.

7.2. Conditions for safe storage, including any incompatibilities

- Technical measures : Comply with applicable regulations.
- Storage conditions : Keep container closed when not in use. Store at 2-8°C (35°F - 46.4°F). Keep/Store away from extremely high temperatures and incompatible materials.
- Incompatible materials : Strong acids, strong bases, strong oxidizers. Heavy metals. Halogenated hydrocarbons.

7.3. Specific end use(s)

For in vitro research use only. Not for diagnostic or therapeutic use. This is not a medical device. Contact supplier for specific applications.

SECTION 8: Exposure controls/personal protection

8.1. Control parameters

Sodium chloride (7647-14-5)		
Latvia	OEL TWA (mg/m ³)	5 mg/m ³
Lithuania	IPRV (mg/m ³)	5 mg/m ³
Sodium azide (26628-22-8)		
EU	IOELV TWA (mg/m ³)	0,1 mg/m ³
EU	IOELV STEL (mg/m ³)	0,3 mg/m ³
EU	Notes	Possibility of significant uptake through the skin
Austria	MAK (mg/m ³)	0,1 mg/m ³
Austria	MAK Short time value (mg/m ³)	0,3 mg/m ³
Austria	OEL chemical category (AT)	Skin notation
Belgium	OEL chemical category (BE)	Skin, Skin notation
Bulgaria	OEL TWA (mg/m ³)	0,1 mg/m ³
Bulgaria	OEL STEL (mg/m ³)	0,3 mg/m ³
Croatia	GVI (granicna vrijednost izloženosti) (mg/m ³)	0,1 mg/m ³
Croatia	KGVI (kratkotrajna granicna vrijednost izloženosti) (mg/m ³)	0,3 mg/m ³
Croatia	OEL chemical category (HR)	Skin notation
Cyprus	OEL TWA (mg/m ³)	0,1 mg/m ³
Cyprus	OEL STEL (mg/m ³)	0,3 mg/m ³
Cyprus	OEL chemical category (CY)	Skin-potential for cutaneous absorption
France	VLE (mg/m ³)	0,3 mg/m ³ (restrictive limit)
France	VME (mg/m ³)	0,1 mg/m ³ (restrictive limit)

**Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH® Fragment Alpaca
Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Bovine, Human,
and Mouse Serum Proteins)**



Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

France	OEL chemical category (FR)	Risk of cutaneous absorption
Germany	TRGS 900 Occupational exposure limit value (mg/m³)	0,2 mg/m³
Gibraltar	Eight hours mg/m³	0,1 mg/m³
Gibraltar	Short-term mg/m³	0,3 mg/m³
Gibraltar	OEL chemical category (GI)	Skin notation
Greece	OEL TWA (mg/m³)	0,3 mg/m³
Greece	OEL TWA (ppm)	0,1 ppm
Greece	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
Greece	OEL STEL (ppm)	0,1 ppm
USA ACGIH	ACGIH Ceiling (mg/m³)	0,29 mg/m³
USA ACGIH	ACGIH Ceiling (ppm)	0,11 ppm
Italy	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Italy	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
Italy	OEL chemical category (IT)	skin - potential for cutaneous absorption
Latvia	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Latvia	OEL chemical category (LV)	skin - potential for cutaneous exposure
Spain	VLA-ED (mg/m³)	0,1 mg/m³ (indicative limit value)
Spain	VLA-EC (mg/m³)	0,3 mg/m³
Spain	OEL chemical category (ES)	skin - potential for cutaneous absorption
Switzerland	KZGW (mg/m³)	0,4 mg/m³ (inhalable dust)
Switzerland	MAK (mg/m³)	0,2 mg/m³ (inhalable dust)
Netherlands	Grenswaarde TGG 8H (mg/m³)	0,1 mg/m³
Netherlands	Grenswaarde TGG 15MIN (mg/m³)	0,3 mg/m³
United Kingdom	WEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
United Kingdom	WEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
United Kingdom	WEL chemical category	Potential for cutaneous absorption
Czech Republic	Expozicní limity (PEL) (mg/m³)	0,1 mg/m³
Czech Republic	OEL chemical category (CZ)	Potential for cutaneous absorption
Denmark	Grænseværdie (langvarig) (mg/m³)	0,1 mg/m³
Estonia	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Estonia	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
Estonia	OEL chemical category (ET)	Sensitizer, Skin notation
Finland	HTP-arvo (8h) (mg/m³)	0,1 mg/m³
Finland	HTP-arvo (15 min)	0,3 mg/m³
Finland	OEL chemical category (FI)	Potential for cutaneous absorption
Hungary	AK-érték	0,1 mg/m³
Hungary	CK-érték	0,3 mg/m³

**Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH® Fragment Alpaca
Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Bovine, Human,
and Mouse Serum Proteins)**



Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

Ireland	OEL (8 hours ref) (mg/m³)	0,1 mg/m³
Ireland	OEL (15 min ref) (mg/m³)	0,3 mg/m³
Ireland	OEL chemical category (IE)	Potential for cutaneous absorption
Lithuania	IPRV (mg/m³)	0,1 mg/m³
Lithuania	TPRV (mg/m³)	0,3 mg/m³
Lithuania	OEL chemical category (LT)	Skin notation
Luxembourg	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Luxembourg	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
Luxembourg	OEL chemical category (LU)	Possibility of significant uptake through the skin
Malta	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Malta	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
Malta	OEL chemical category (MT)	Possibility of significant uptake through the skin
Norway	Grenseverdier (AN) (mg/m³)	0,1 mg/m³
Norway	Grenseverdier (Kortidsverdi) (mg/m³)	0,3 mg/m³ (value from the regulation)
Poland	NDS (mg/m³)	0,1 mg/m³
Poland	NDSch (mg/m³)	0,3 mg/m³
Romania	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Romania	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
Romania	OEL chemical category (RO)	Skin notation
Slovakia	NPHV (priemerná) (mg/m³)	0,1 mg/m³ (Sodium azide)
Slovakia	NPHV (Hranicná) (mg/m³)	0,3 mg/m³
Slovakia	OEL chemical category (SK)	Potential for cutaneous absorption
Slovenia	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Slovenia	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
Slovenia	OEL chemical category (SL)	Potential for cutaneous absorption
Sweden	nivågränsvärde (NVG) (mg/m³)	0,1 mg/m³
Sweden	kortidsvärde (KTV) (mg/m³)	0,3 mg/m³
Portugal	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³ (indicative limit value)
Portugal	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³ (indicative limit value)
Portugal	OEL - Ceilings (mg/m³)	0,29 mg/m³
Portugal	OEL - Ceilings (ppm)	0,11 ppm (vapor)
Portugal	OEL chemical category (PT)	A4 - Not Classifiable as a Human Carcinogen, skin - potential for cutaneous exposure indicative limit value

8.2. Exposure controls

Appropriate engineering controls

: Suitable eye/body wash equipment should be available in the vicinity of any potential exposure. Ensure all national/local regulations are observed.

Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH® Fragment Alpaca Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Bovine, Human, and Mouse Serum Proteins)

Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830



Personal protective equipment : Gloves. Protective clothing. Protective goggles.



Materials for protective clothing : Chemically resistant materials and fabrics.
Hand protection : Wear protective gloves.
Eye and Face Protection : Chemical safety goggles.
Skin and body protection : Wear suitable protective clothing.
Respiratory protection : If exposure limits are exceeded or irritation is experienced, approved respiratory protection should be worn. In case of inadequate ventilation, oxygen deficient atmosphere, or where exposure levels are not known wear approved respiratory protection.
Other information : When using, do not eat, drink or smoke.

SECTION 9: Physical and chemical properties

9.1. Information on basic physical and chemical properties

Physical state	: Solid
Colour	: Light tan solid
Odour	: Odourless, as water
Odour threshold	: No data available
pH	: 7.6, when rehydrated with indicated volume of H ₂ O
Evaporation rate	: No data available
Melting point	: No data available
Freezing point	: No data available
Boiling point	: No data available
Flash point	: No data available
Auto-ignition temperature	: No data available
Decomposition temperature	: No data available
Flammability (solid, gas)	: No data available
Vapour pressure	: No data available
Relative vapour density at 20 °C	: No data available
Relative density	: No data available
Solubility	: Water
Partition coefficient: n-octanol/water	: No data available
Viscosity	: No data available
Explosive properties	: No data available
Oxidising properties	: No data available
Explosive limits	: No data available

9.2. Other information

No additional information available

SECTION 10: Stability and reactivity

10.1. Reactivity

Sodium azide in water is a weak base. Reacts with copper, lead, silver, mercury, and carbon disulfide to form shock-sensitive compounds. Reacts with acids, forming toxic and explosive hydrogen azide. Contact with acids liberates toxic gas.

Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH® Fragment Alpaca Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Bovine, Human, and Mouse Serum Proteins)

Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830



10.2. Chemical stability

Stable under recommended handling and storage conditions (see section 7).

10.3. Possibility of hazardous reactions

Hazardous polymerization will not occur.

10.4. Conditions to avoid

Extremely high temperatures, and incompatible materials. Sparks, heat, open flame and other sources of ignition.

10.5. Incompatible materials

Strong acids, strong bases, strong oxidizers. Heavy metals. halogenated hydrocarbons.

10.6. Hazardous decomposition products

Sodium oxides. Hydrogen chloride gas. Nitrogen oxides.

SECTION 11: Toxicological information

11.1. Information on toxicological effects

Acute toxicity : Not classified

Sodium chloride (7647-14-5)	
LD50 oral rat	3550 mg/kg (Species: Wistar)
LD50 dermal rabbit	> 10000 mg/kg (Species: New Zealand White)
LC50 inhalation rat (mg/l)	> 42 g/m ³ (Exposure time: 1 h)
Sodium azide (26628-22-8)	
LD50 oral rat	27 mg/kg
LD50 oral	45 mg/kg
LD50 dermal rabbit	20 mg/kg
Sodium phosphate dibasic (7558-79-4)	
LD50 oral rat	17 g/kg
LD50 dermal rat	>500 mg/kg (50% solution)

Skin corrosion/irritation	: Not classified pH: 7,6 when rehydrated with indicated volume of H ₂ O
Serious eye damage/irritation	: Not classified pH: 7,6 when rehydrated with indicated volume of H ₂ O
Respiratory or skin sensitisation	: Not classified
Germ cell mutagenicity	: Not classified
Carcinogenicity	: Not classified
Reproductive toxicity	: Not classified
STOT-single exposure	: Not classified
Aspiration hazard	: Not classified
Symptoms/Injuries After Inhalation	: May be harmful or cause irritation.
Symptoms/Injuries After Skin Contact	: Prolonged exposure may cause skin irritation.
Symptoms/Injuries After Eye Contact	: May cause slight irritation to eyes.
Symptoms/Injuries After Ingestion	: Ingestion may cause adverse effects. May be harmful if swallowed.
Chronic Symptoms	: None expected under normal conditions of use.

Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH® Fragment Alpaca Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Bovine, Human, and Mouse Serum Proteins)



Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

SECTION 12: Ecological information

12.1. Toxicity

Ecology - general : Harmful to aquatic life with long lasting effects.

Sodium chloride (7647-14-5)	
LC50 fish 1	5560 (5560 - 6080) mg/l (Exposure time: 96 h - Species: Lepomis macrochirus [flow-through])
EC50 Daphnia 1	1000 mg/l (Exposure time: 48 h - Species: Daphnia magna)
LC50 fish 2	12946 mg/l (Exposure time: 96 h - Species: Lepomis macrochirus [static])
EC50 Daphnia 2	340,7 (340,7 - 469,2) mg/l (Exposure time: 48 h - Species: Daphnia magna [Static])
NOEC chronic fish	252 mg/l (Species: Pimephales promelas)
Sodium azide (26628-22-8)	
LC50 fish 1	0,8 mg/l (Exposure time: 96 h - Species: Oncorhynchus mykiss)
LC50 fish 2	0,7 mg/l (Exposure time: 96 h - Species: Lepomis macrochirus)
ErC50 (algae)	0,348 mg/l

12.2. Persistence and degradability

Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH® Fragment Alpaca Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Bovine, Human, and Mouse Serum Proteins)	
Persistence and degradability	Not established.

12.3. Bioaccumulative potential

Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH® Fragment Alpaca Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Bovine, Human, and Mouse Serum Proteins)	
Bioaccumulative potential	Not established.
Sodium chloride (7647-14-5)	
BCF fish 1	(no bioaccumulation)

12.4. Mobility in soil

No additional information available

12.5. Results of PBT and vPvB assessment

No additional information available

12.6. Other adverse effects

Other information : Avoid release to the environment.

SECTION 13: Disposal considerations

13.1. Waste treatment methods

Product/Packaging disposal : Dispose of contents/container in accordance with local, regional, national, and international regulations.
Ecology - waste materials : Avoid release to the environment. This material is hazardous to the aquatic environment. Keep out of sewers and waterways.

SECTION 14: Transport information

The shipping description(s) stated herein were prepared in accordance with certain assumptions at the time the SDS was authored, and can vary based on a number of variables that may or may not have been known at the time the SDS was issued.

Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH® Fragment Alpaca Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Bovine, Human, and Mouse Serum Proteins)

Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830



In accordance with ADR / RID / IMDG / IATA / ADN

ADR	IMDG	IATA	ADN	RID
14.1. UN number				
Not regulated for transport				
14.2. UN proper shipping name				
Not applicable	Not applicable	Not applicable	Not applicable	Not applicable
14.3. Transport hazard class(es)				
Not applicable	Not applicable	Not applicable	Not applicable	Not applicable
14.4. Packing group				
Not applicable	Not applicable	Not applicable	Not applicable	Not applicable
14.5. Environmental hazards				
Dangerous for the environment : No	Dangerous for the environment : No Marine pollutant : No	Dangerous for the environment : No	Dangerous for the environment : No	Dangerous for the environment : No

14.6. Special precautions for user

No additional information available

14.7. Transport in bulk according to Annex II of MARPOL and the IBC Code

Not applicable

SECTION 15: Regulatory information

15.1. Safety, health and environmental regulations/legislation specific for the substance or mixture

15.1.1. EU-Regulations

Contains no REACH substances with Annex XVII restrictions

Contains no substance on the REACH candidate list

Contains no REACH Annex XIV substances

Sodium phosphate dibasic (7558-79-4)
Listed on the EEC inventory EINECS (European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances)
Sodium chloride (7647-14-5)
Listed on the EEC inventory EINECS (European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances)
Sodium azide (26628-22-8)
Listed on the EEC inventory EINECS (European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances)
Albumins, blood serum (9048-46-8)
Listed on the EEC inventory EINECS (European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances)

15.1.2. National regulations

No additional information available

15.2. Chemical safety assessment

No chemical safety assessment has been carried out

SECTION 16: Other information

Date of Preparation or Latest Revision : 03/06/2025

Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH® Fragment Alpaca Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Bovine, Human, and Mouse Serum Proteins)



Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

- Data sources : Information and data obtained and used in the authoring of this safety data sheet could come from database subscriptions, official government regulatory body websites, product/ingredient manufacturer or supplier specific information, and/or resources that include substance specific data and classifications according to GHS or their subsequent adoption of GHS.
- Other information : According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

Full Text of H- and EUH-statements:

Acute Tox. 2 (Oral)	Acute toxicity (oral), Category 2
Aquatic Acute 1	Hazardous to the aquatic environment — Acute Hazard, Category 1
Aquatic Chronic 1	Hazardous to the aquatic environment — Chronic Hazard, Category 1
Aquatic Chronic 3	Hazardous to the aquatic environment — Chronic Hazard, Category 3
H300	Fatal if swallowed.
H400	Very toxic to aquatic life.
H410	Very toxic to aquatic life with long lasting effects.
H412	Harmful to aquatic life with long lasting effects.
EUH032	Contact with acids liberates very toxic gas.

Indication of Changes No additional information available

Abbreviations and Acronyms

ACGIH – American Conference of Governmental Industrial Hygienists
 ADN – European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Inland Waterways
 ADR – European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road
 ATE – Acute Toxicity Estimate
 BCF – Bioconcentration Factor
 BEI – Biological Exposure Indices (BEI)
 BOD – Biochemical Oxygen Demand
 CAS No. – Chemical Abstracts Service Number
 CLP – Classification, Labeling and Packaging Regulation (EC) No 1272/2008
 COD – Chemical Oxygen Demand
 EC – European Community
 EC50 – Median Effective Concentration
 EEC – European Economic Community
 EINECS – European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
 EmS-No. (Fire) – IMDG Emergency Schedule Fire
 EmS-No. (Spillage) – IMDG Emergency Schedule Spillage
 EU – European Union
 ErC50 – EC50 in Terms of Reduction Growth Rate
 GHS – Globally Harmonized System of Classification and Labeling of Chemicals
 IARC – International Agency for Research on Cancer
 IATA – International Air Transport Association
 IBC Code – International Bulk Chemical Code
 IMDG – International Maritime Dangerous Goods
 IPRV – Ilgalaikio Poveikio Ribinis Dydis
 IOELV – Indicative Occupational Exposure Limit Value
 LC50 – Median Lethal Concentration

NDS – Najwyższe Dopuszczalne Stezenie
 NDSch – Najwyższe Dopuszczalne Stezenie Chwilowe
 NDSP – Najwyższe Dopuszczalne Stezenie Pulapowe
 NOAEL – No-Observed Adverse Effect Level
 NOEC – No-Observed Effect Concentration
 NRD – Nevirsytinas Ribinis Dydis
 NTP – National Toxicology Program
 OEL – Occupational Exposure Limits
 PBT – Persistent, Bioaccumulative and Toxic
 PEL – Permissible Exposure Limit
 pH – Potential Hydrogen
 REACH – Registration, Evaluation, Authorisation, and Restriction of Chemicals
 RID – Regulations Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Rail
 SADT – Self Accelerating Decomposition Temperature
 SDS – Safety Data Sheet
 STEL – Short Term Exposure Limit
 STOT – Specific Target Organ Toxicity
 TA-Luft – Technische Anleitung zur Reinhaltung der Luft
 TEL TRK – Technical Guidance Concentrations
 ThOD – Theoretical Oxygen Demand
 TLM – Median Tolerance Limit
 TLV – Threshold Limit Value
 TPRD – Trumpalaikio Poveikio Ribinis Dydis
 TRGS 510 – Technische Regel für Gefahrstoffe 510 – Lagerung von Gefahrstoffen in ortsbeweglichen Behältern
 TRGS 552 – Technische Regeln für Gefahrstoffe – N-Nitrosamine
 TRGS 900 – Technische Regel für Gefahrstoffe 900 – Arbeitsplatzgrenzwerte
 TRGS 903 – Technische Regel für Gefahrstoffe 903 – Biologische

Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH® Fragment Alpaca Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Bovine, Human, and Mouse Serum Proteins)



Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

LD50 - Median Lethal Dose

LOAEL - Lowest Observed Adverse Effect Level

LOEC - Lowest-Observed-Effect Concentration

Log Koc - Soil Organic Carbon-water Partitioning Coefficient

Log Kow - Octanol/water Partition Coefficient

Log Pow - Ratio of the equilibrium concentration (C) of a dissolved substance in a two-phase system consisting of two largely immiscible solvents, in this case octanol and water

MAK - Maximum Workplace Concentration/Maximum Permissible Concentration

MARPOL - International Convention for the Prevention of Pollution

Grenzwerte

TSCA - Toxic Substances Control Act

TWA - Time Weighted Average

VOC - Volatile Organic Compounds

VLA-EC - Valor Límite Ambiental Exposición de Corta Duración

VLA-ED - Valor Límite Ambiental Exposición Diaria

VLE - Valeur Limite D'exposition

VME - Valeur Limite De Moyenne Exposition

vPvB - Very Persistent and Very Bioaccumulative

WEL - Workplace Exposure Limit

WGK - Wassergefährdungsklasse

EU GHS SDS

This information is based on our current knowledge and is intended to describe the product for the purposes of health, safety and environmental requirements only. It should not therefore be construed as guaranteeing any specific property of the product.